

第152回 佐賀県都市計画審議会

令和6年11月20日(水)9:30～

第1号議案 鹿島都市計画道路の変更

3・4・2号 井手西葉線

3・4・4号 鹿島駅城内線

7・5・5号 鹿島駅組知線

■ 肥前鹿島駅周辺整備について

新駅舎のイメージ

交流駅舎 DESIGN CONCEPT



大屋根が織りあげる、地域の顔。
鹿島の自然や文化を肌で感じる
まちのゲートウェイ。

■ 肥前鹿島駅周辺整備について

駅前広場全景 イメージパース

駅前広場のイメージ



■ 肥前鹿島駅周辺整備について

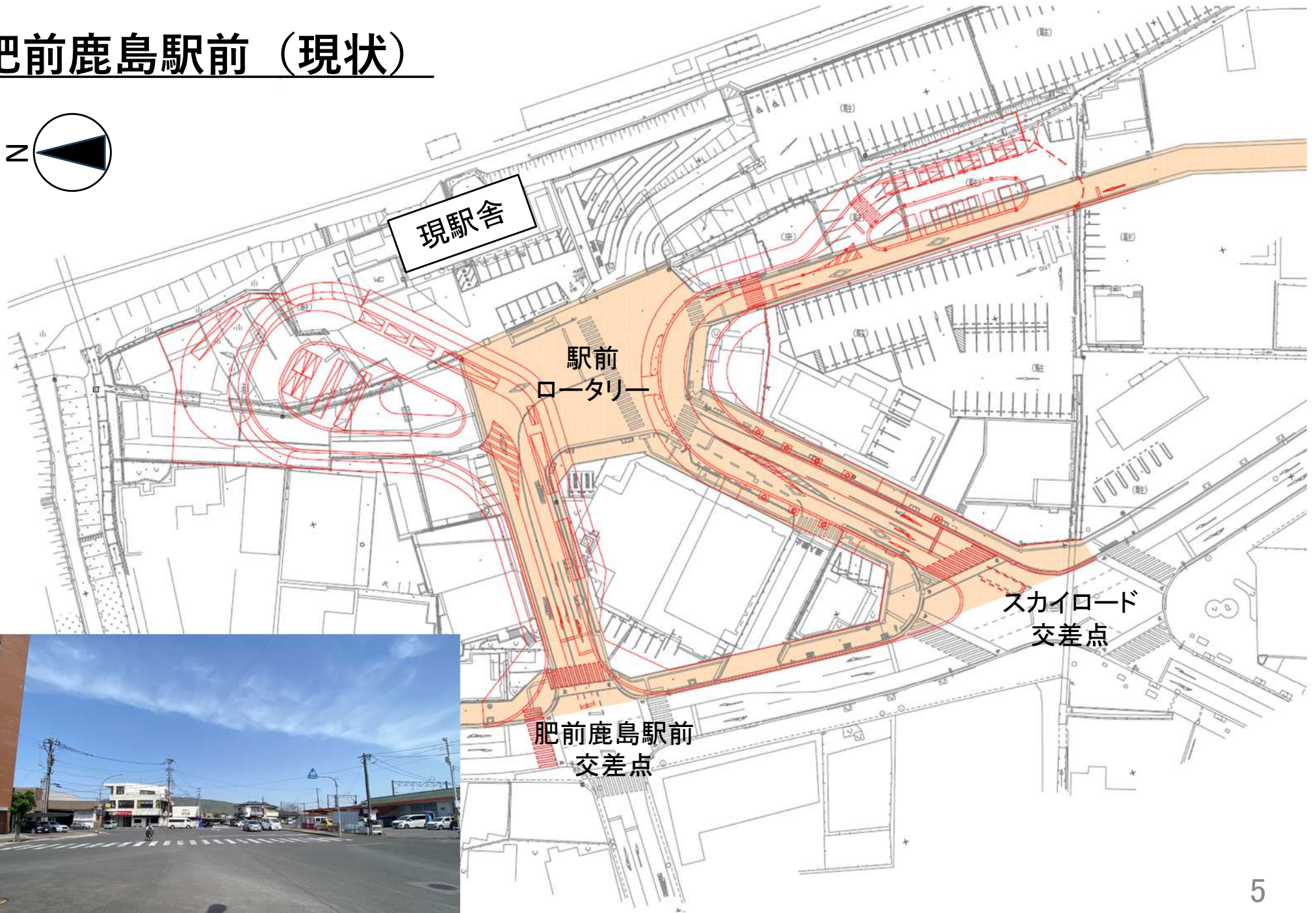
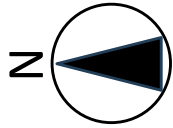
駅前広場のイメージ

駅前広場全景 イメージパース



肥前鹿島駅周辺の都市計画決定・変更について

肥前鹿島駅前（現状）



■肥前鹿島駅 駅前広場（現況写真）

3列に並列停車する送迎車両



自転車と自動車の輻輳



歩道で送迎を待つ高校生

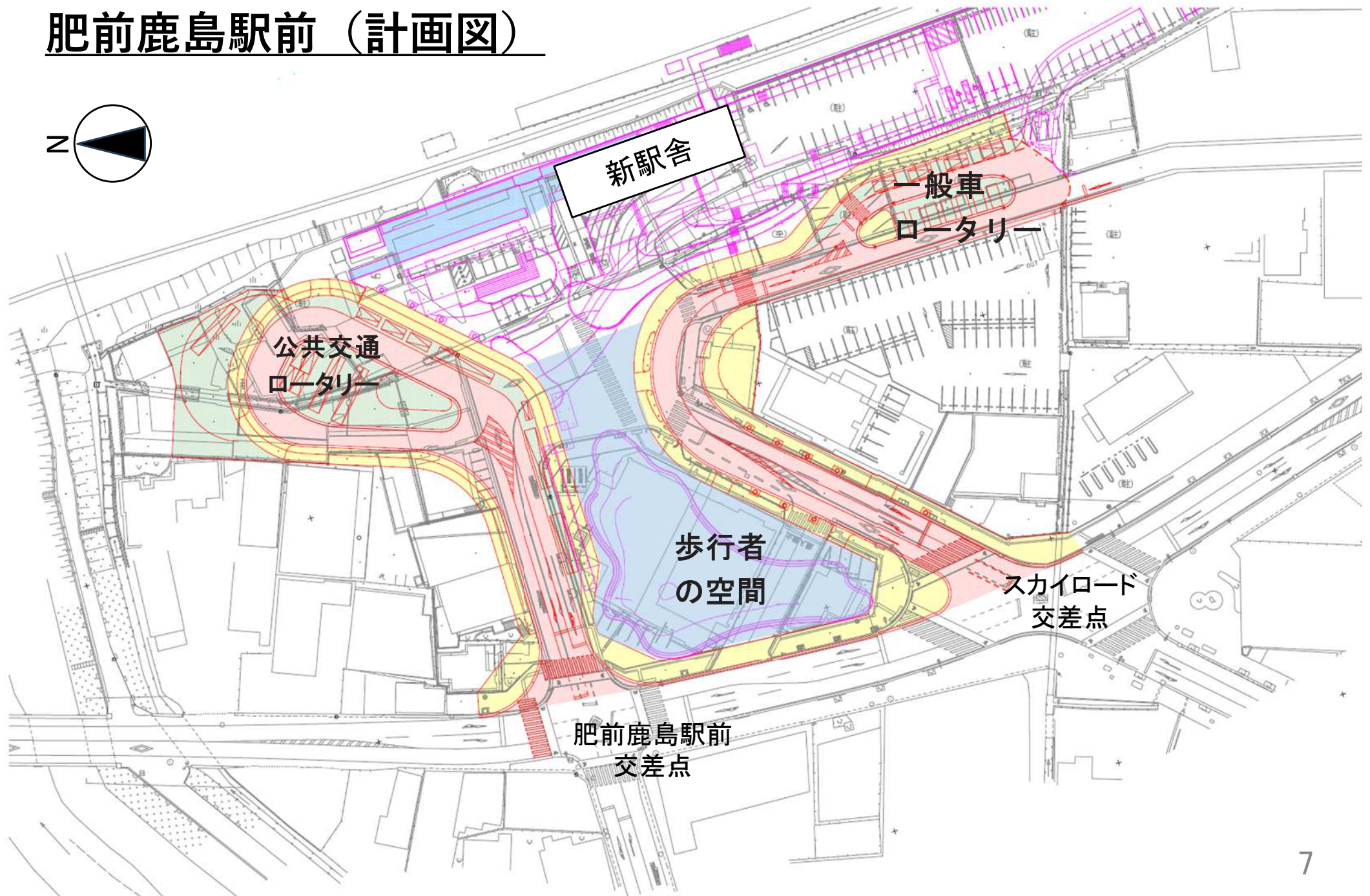


ロータリー(車道)を横断する旅行鞆を抱えた歩行者



肥前鹿島駅周辺の都市計画決定・変更について

肥前鹿島駅前（計画図）



議案第1号

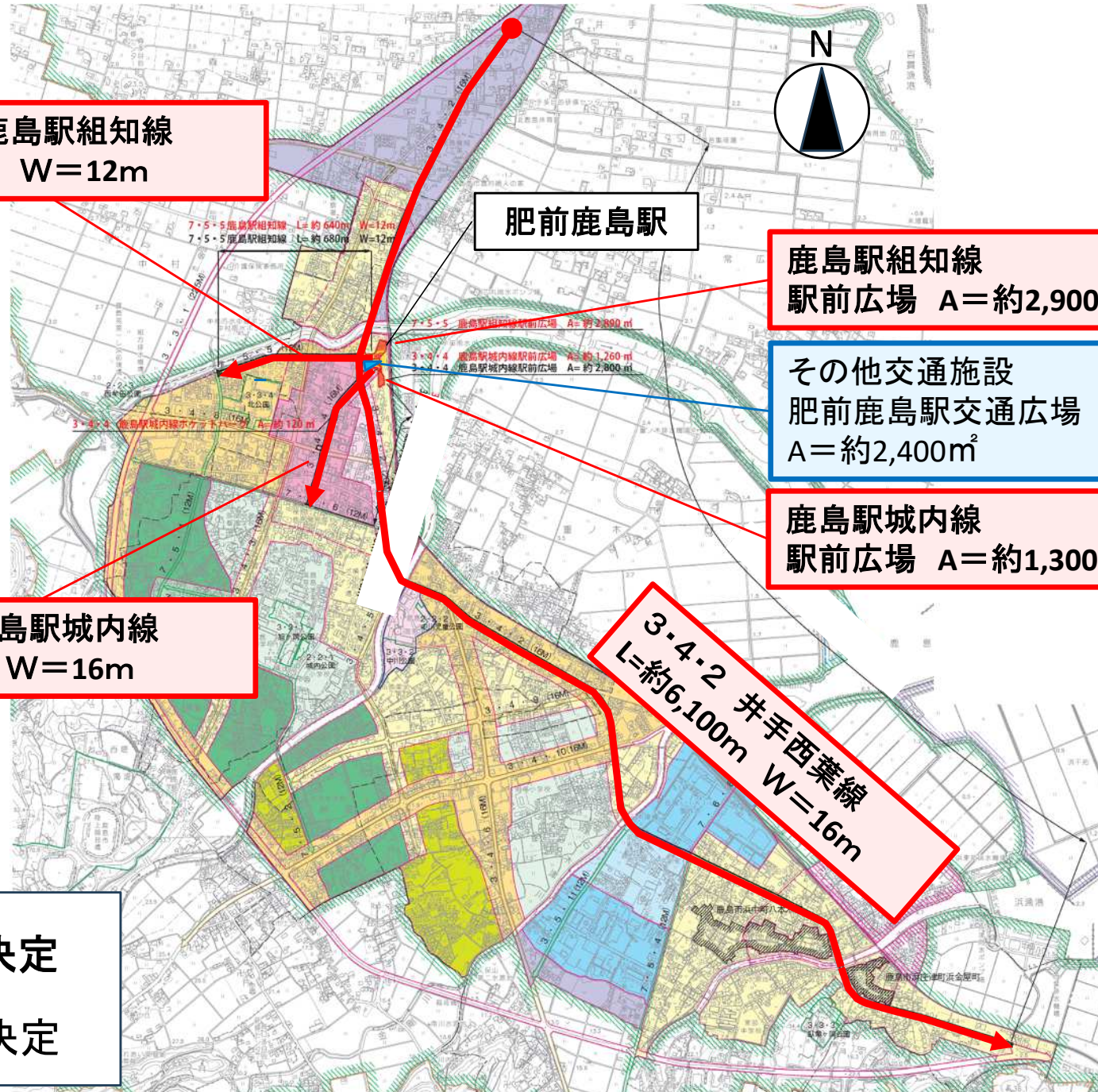
鹿島都市計画道路の変更

3・4・4 鹿島駅城内線(駅前広場、ポケットパーク)

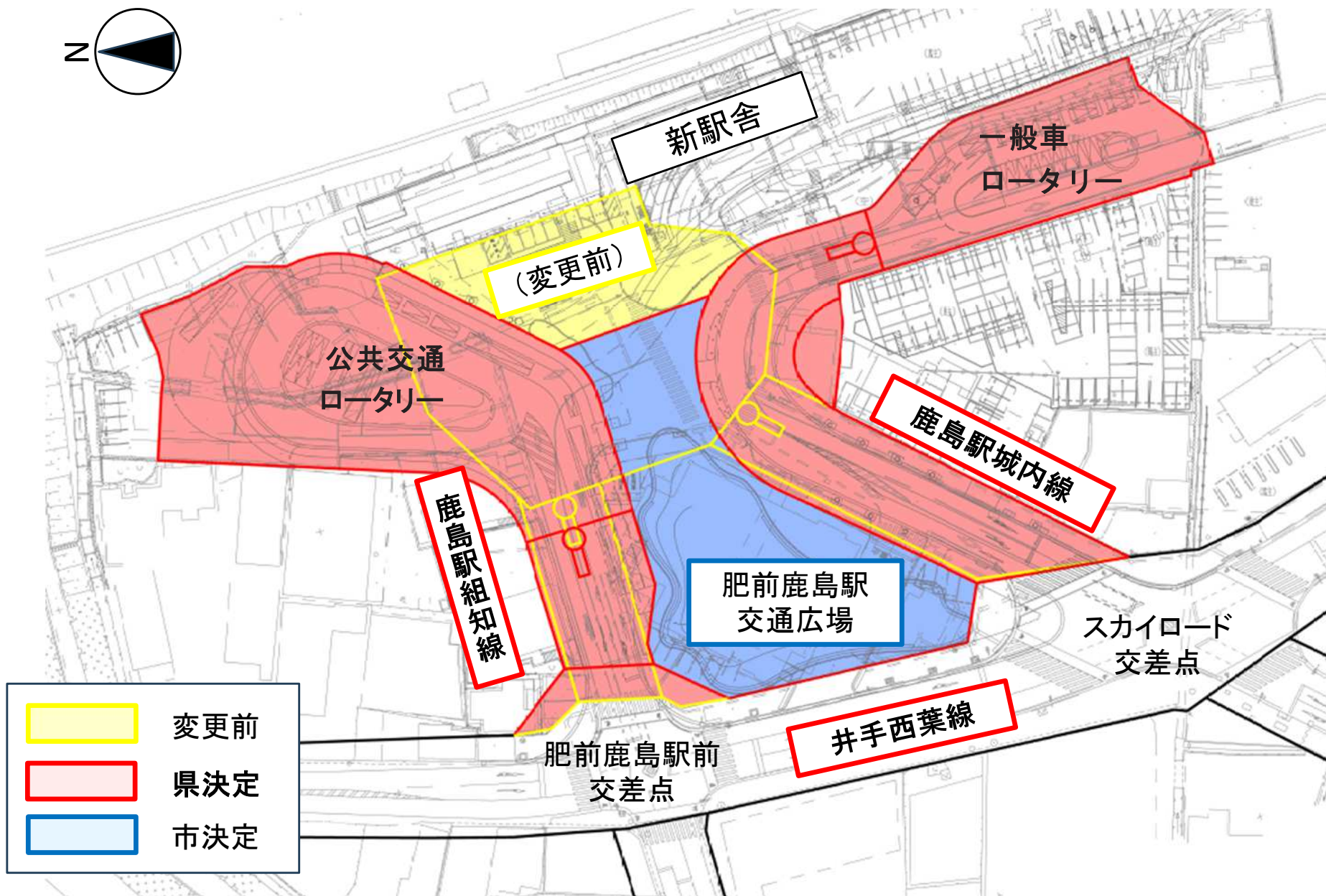
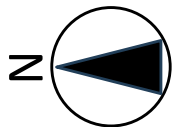
7・5・5 鹿島駅組知線(駅前広場)

3・4・2 井手西葉線

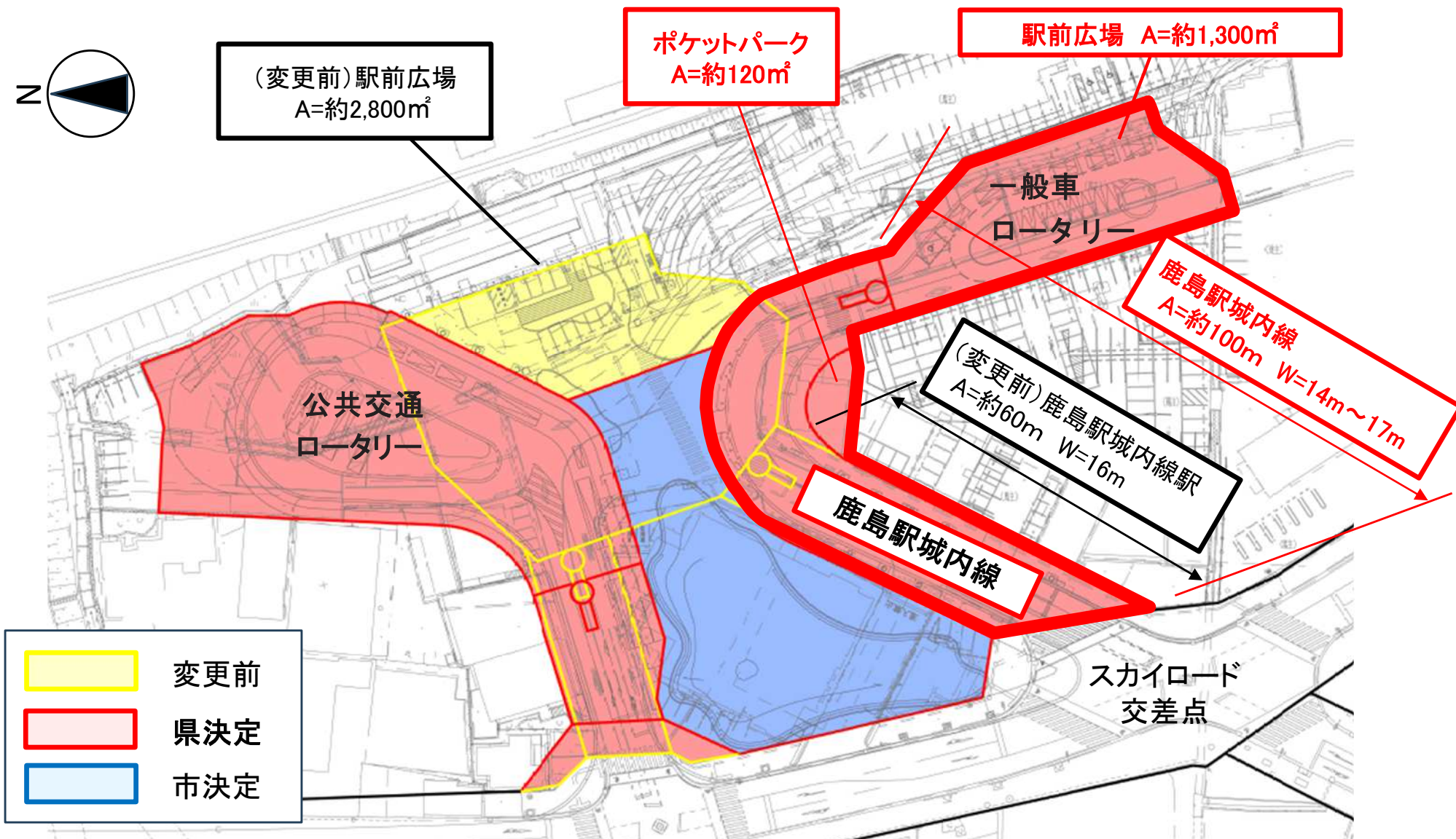
肥前鹿島駅周辺の都市計画決定・変更について



肥前鹿島駅前周辺 平面図



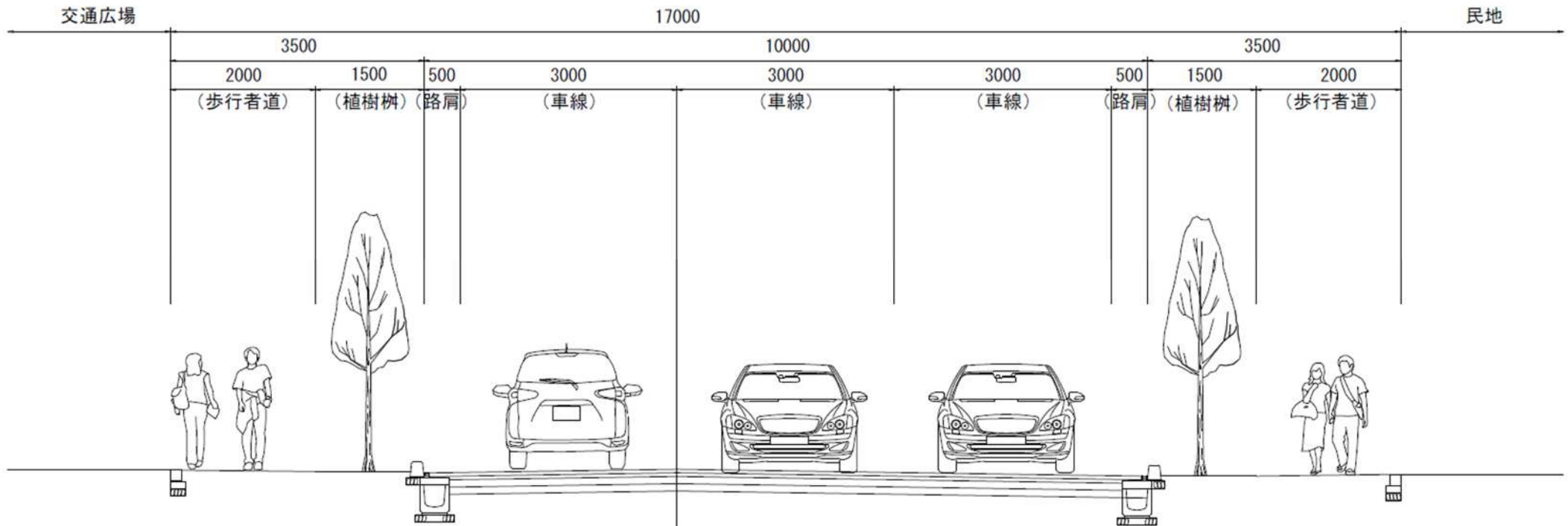
都市計画道路 3・4・4 鹿島駅城内線 (県決定)



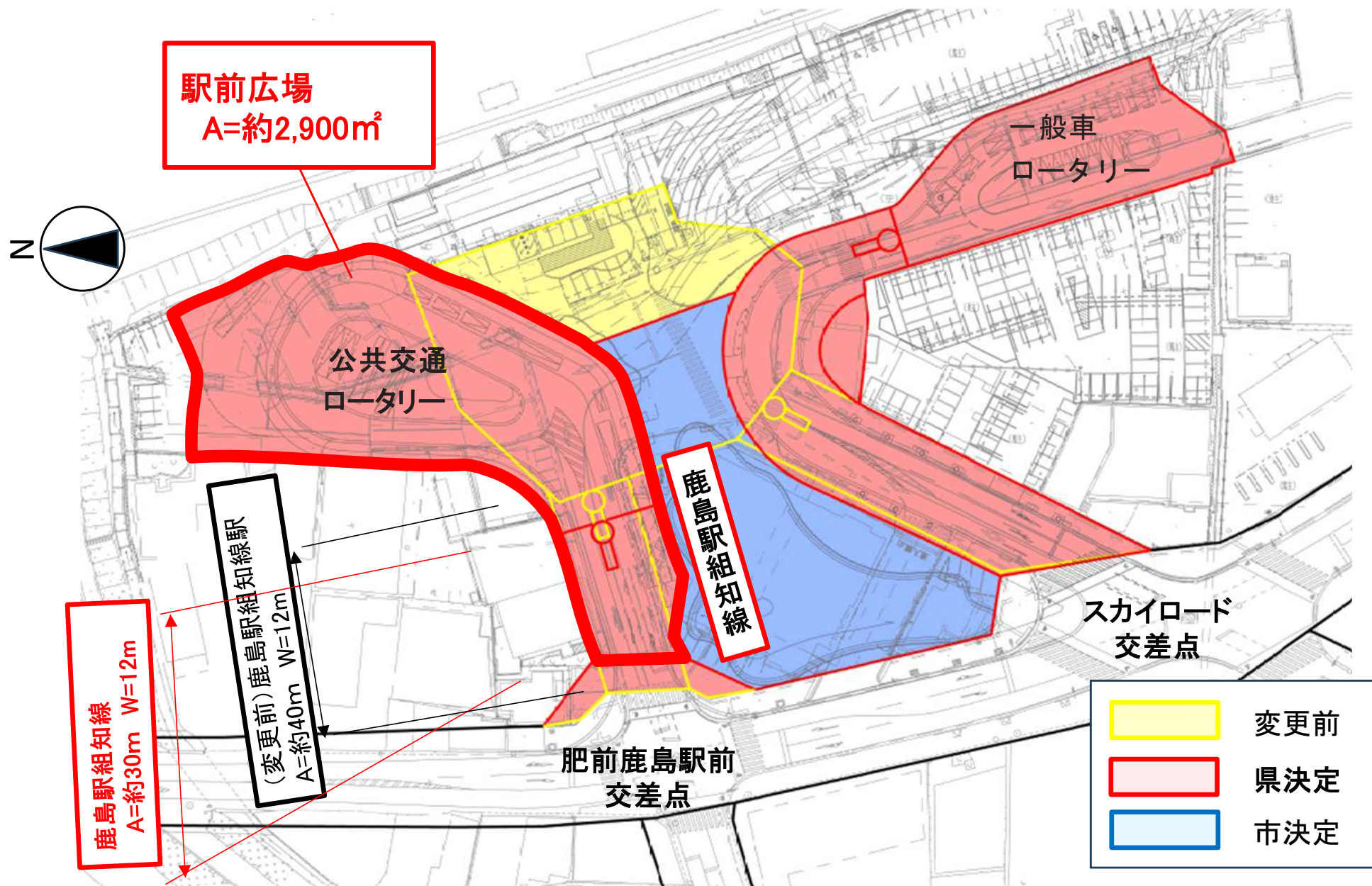
**鹿島駅城内線の延長、駅前広場の変更
ポケットパークの決定を行う**

都市計画道路 3・4・4 鹿島駅城内線 (県決定)

変更後 横断図



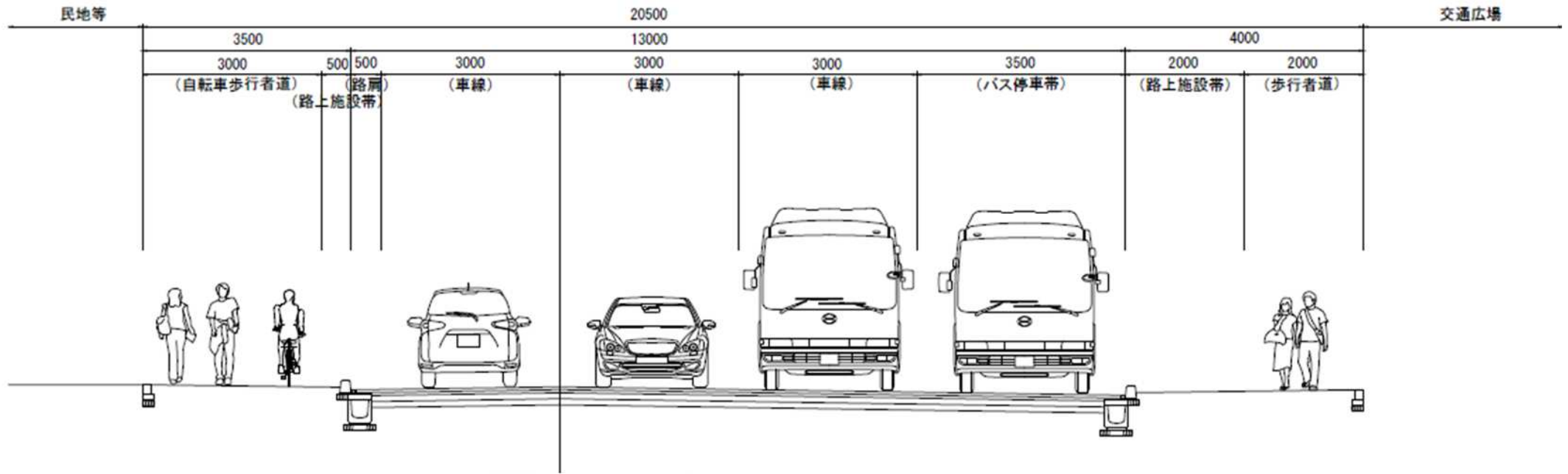
都市計画道路 7・5・5 鹿島駅組知線 (県決定)



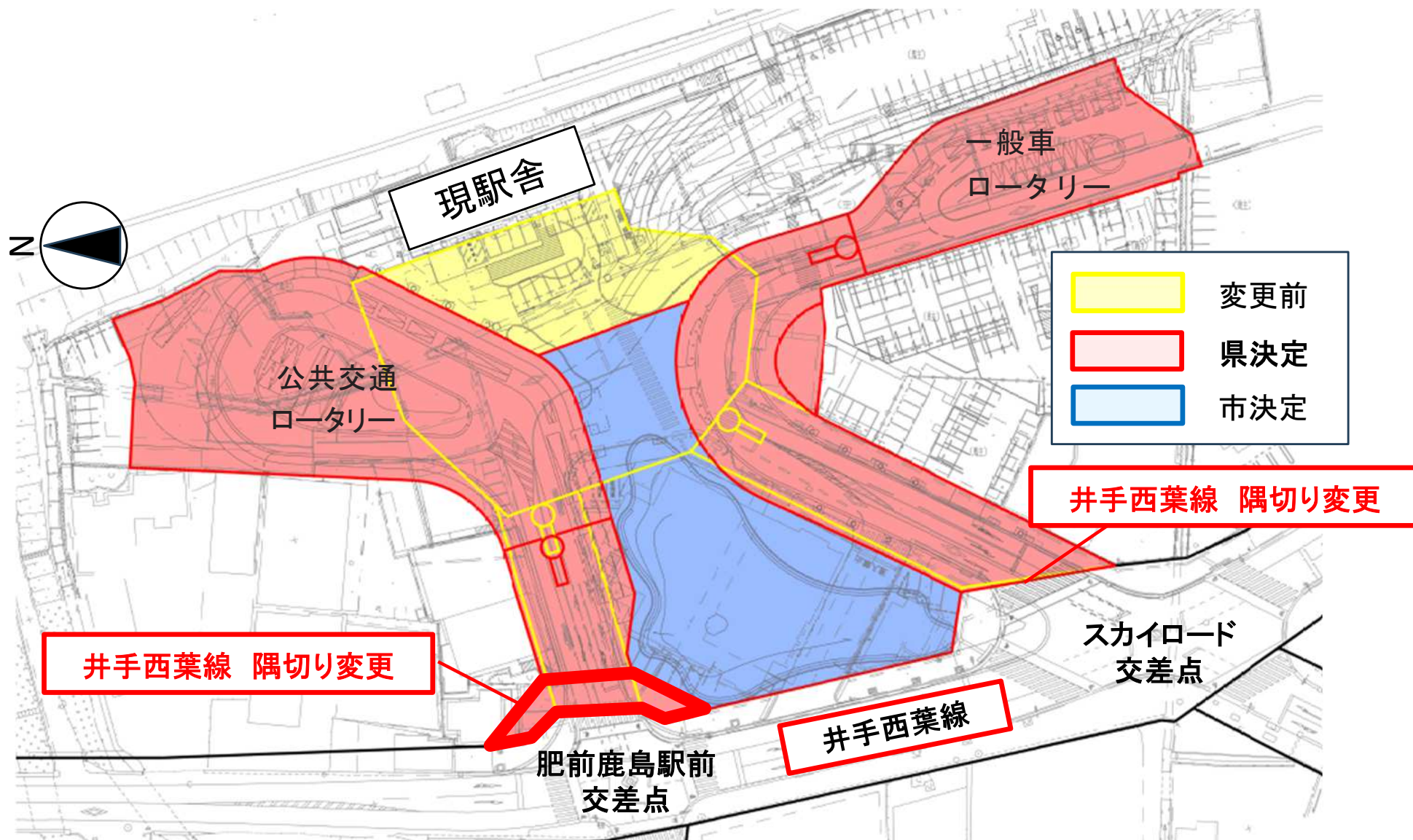
鹿島駅組知線の延長の変更、駅前広場の決定を行う

都市計画道路 7・5・5 鹿島駅組知線 (県決定)

変更後 横断図

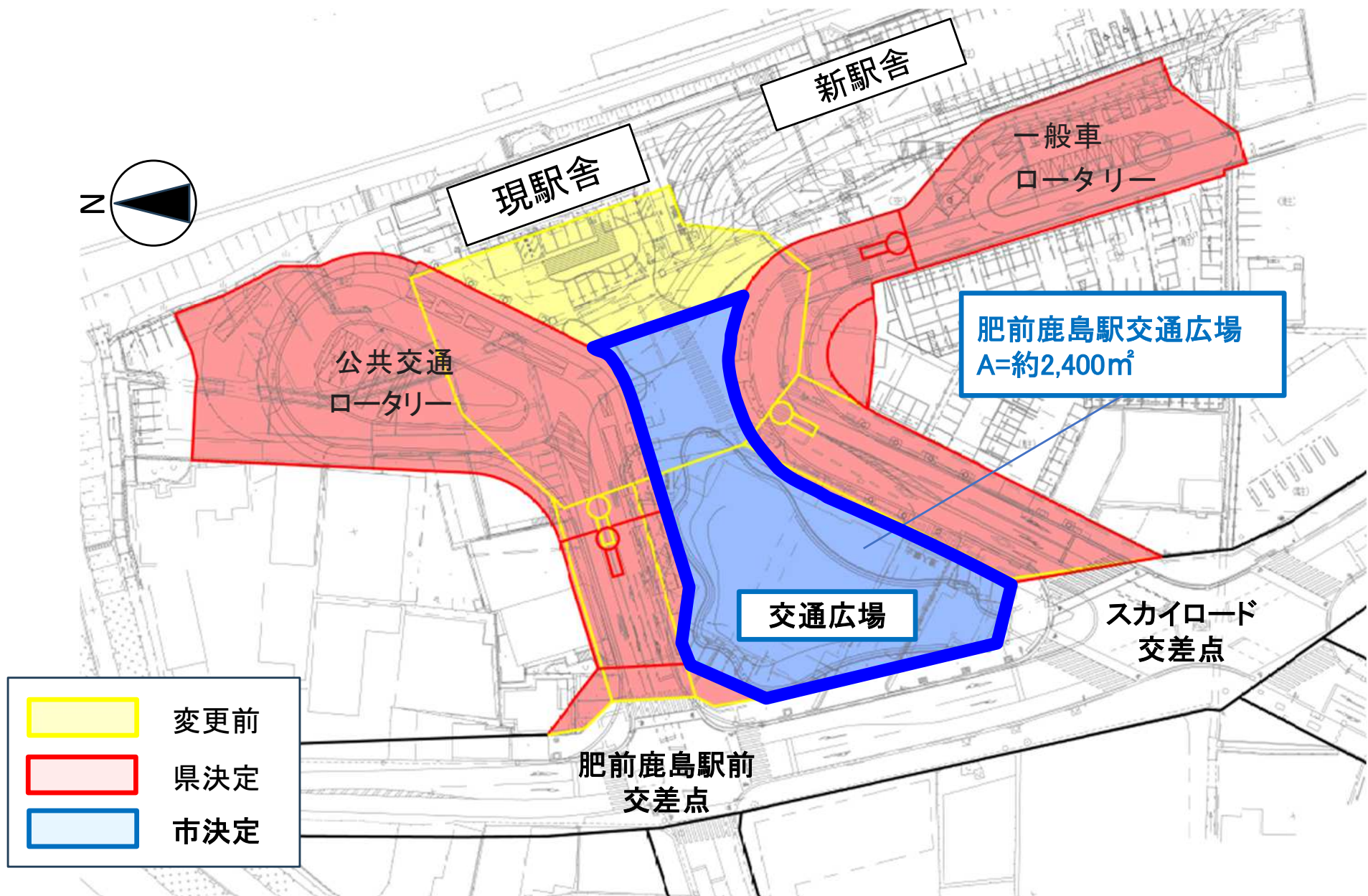


都市計画道路 3・4・2 井手西葉線 (県決定)



井手西葉線について、**肥前鹿島駅前交差点、スカイロード交差点の隅切り部**の変更をする

その他の交通施設 肥前鹿島駅交通広場（市決定）



歩行者の通行空間として交通広場の決定を行う

【公聴会の開催・意見書の提出】

4月～

都市計画原案の作成

7月31日

地元説明会

7月31日～8月14日

都市計画原案の縦覧

8月21日

公聴会

9月6日～10月30日

鹿島市への意見聴取

⇒ 異存無し

11月1日～11月15日

都市計画案の公告・縦覧

意見書の提出

11月20日

佐賀県都市計画審議会

公聴会(公述申出書)及び意見書の提出について

■公聴会(公述申出書)及び意見書の概要

【意見の要旨】

鹿島市の将来にわたる都市像が不明であるが故に、人口規模や交通インフラ等の枢要な要素抜きの計画である。

【理由】

- ① 人口減少による、鉄道・バス利用者の減少の進行、深刻化に対して、バスと一般車路線の分離は過大で無駄である。
- ② バス車両は更新の際に需要に応じて小型化され、又、新規の小型コンピュータに切り替わり、バス停のスペースも縮小すると予測される。
- ③ 依存する国の財政再建下では、公共事業の効率化を図り、経費削減を推進するのが責務である。

公聴会(公述申出書)及び意見書に対する県の見解

【公述人意見(理由)】

- ①人口減少による、鉄道・バス利用者の減少の進行、深刻化に対して、バスと一般車路線の分離は過大で無駄である。

■県の見解

- ・公共交通と一般車のロータリーを分離する目的は、歩行者と自動車輻輳する危険な状況を排除し、安全を確保するためのもの
- ・また、中央に広場を整備することで、歩行者の安全が確保すると共に、イベントの開催など公共交通利用者以外の市民活動にも寄与する
- ・人口減少、公共交通利用者減の中でも、駅前交通の整序化、歩行者の安全かつ快適な通行空間の確保、にぎわい創出の観点から、現行案が最適な計画と考える

※ロータリーを2つに分離し、中央に広場を設置する計画は、駅周辺整備の基本構想を検討する中で、市民の方々への意見等も踏まえ決定したものの。

【公述人意見(理由)】

②バス車両は更新の際に需要に応じて小型化され、又、新規の小型コンピュータに切り替わり、バス停のスペースも縮小すると予測される。

■県の見解

- ・現状のバスサービスを維持するためのインフラ整備は必要
- ・公共交通ロータリーは、バスだけでなくタクシーやマイクロバス、観光バス等の利用も想定
- ・高齢社会を迎え公共交通の維持は地域にとっても重要
- ・鹿島・太良エリアの玄関口として公共交通の活発な利用を推進したい

【公述人意見（理由）】

- ③依存する国の財政再建下では、公共事業の効率化を図り、経費削減を推進するのが責務である。

■県の見解

- ・ロータリーを分離する現行の計画案が、交通の整序化、歩行者の安全確保、駅前のにぎわい創出の観点から最適と判断
- ・国庫補助事業等を活用し、県・市の負担軽減を図る予定
- ・予算は議会や国の承認を得て対応

■県の見解

【まとめ】

駅周辺の整備として、駅前交通の整序化、歩行者の安全かつ快適な通行空間の確保、にぎわい創出のためには、ロータリーを公共交通と一般車両用に分離し、中央に歩行者のための広場を設置する現行計画案が最適と考える。

【都市計画決定（県決定）のスケジュール】

7月31日

地元説明会

7月31日～8月14日

都市計画原案の縦覧

8月21日

公聴会⇒都市計画案の作成

9月6～10月31日

鹿島市意見聴取

⇒異存無し

11月1日～11月15日

都市計画案の公告・縦覧

11月20日

佐賀県都市計画審議会

12月下旬

都市計画決定（変更）告示

以上

ご審議のほどよろしく申し上げます。